

おねえちゃんのはまほうのて

鈴木 康介

ほくのおねえちゃんは6ねんせい。すごくいろいろなことをがんばっているんだ。がっこうからいつもいっぱいしようじょうをもらってくるし、いいんかいとかではたいへんなしごとをがんばってやっている。

ほくは、にゆうがくするまえいつもおねえちゃんのはなしをきいていてがっこうはたのしいところなんだなおもっていたから、おねえちゃんといっしょにがっこうにいけるのがとつてもたのしみだったんだ。にゆうがくしてさいしよはすこしドキドキしていたけれど、おねえちゃんやおねえちゃんのともしだちがいつもこえをかけてくれてほっとしたよ。

がっこうになれてきたら、おねえちゃんがいていたようにまいにちとつてもたのしい。あたらしいともしだちもたくさんできた。ほくがそうやってなんのしんばいもなくがっこうにいけるのは、おねえちゃんのおかけかもしれない。あさががっこうにいくとき、ほくはおねえちゃんとせつたいにてをつないでいくんだ。おねえちゃんにもつがいっぱいでもんくをいわれたってせつたいにてをつなぐ。だって、おねえちゃん

んとてをつないでいけばなんだかよくわからないけどせつたいだいいじようぶつておもうから。とつてもあんしんなんだ。だからせつたいはなさない。ほくにとつてはまほうのてなんだ。

一ねんせいになつて、がっこうでがんばっているおねえちゃんのすがたがみえるとおほくはすごくうれしい。かっこよくてあれはほくのおねえちゃんだよつてじまんしたくなるよ。おねえちゃんからはそんながんばりパワーがでているのかもしれない。ほくはそのパワーをもらつてがっこうにいくんだ。

らいねんになつたらおねえちゃんといっしょにがっこうにはいけなない。ちよつとふあんだけど、いまのうちいっばい いっぱいパワーをもらつて、そつぎようするまでにはおねえちゃんのがなくてもほくもおねえちゃんみたいになんでもがんばれるようになってみせるよ。だからもうちよつとよろしくね。ほくはそのときにおねえちゃんにどくだいのありがとうをいおうつてきめてるんだ。